

中澤省一郎のSS経営メールマガジン No.117

(できる限り月1回以上は配信します)

★★★ 東京に続いて、福岡、大阪、仙台でのセミナーには多数の方のご参加ありがとうございました ★★★

4会場でのセミナーは無事終了。CD-ROM発売中！

- 皆様方のご協力で、無事SS経営セミナーを開催することが出来ました。多数のご参加ありがとうございました。
- 以下は、参加者からの感謝のメールや感想の一部です。

私も今回の「2強時代に入突する」という状況に対して、漠然とした危機感を抱いておりましたが今回の講義を拝聴し、より具体的な危機感を抱き、同時に今回の再編に関する状況をしっかりと把握する事が出来た事はこの業界に身を置く若輩経営者として、非常に大きな意味を持つと考えております。

この2強時代への「合併審査」等を大きなビジネスチャンスに変えることが出来そうです。

こんな大きな変化があるとは、「何も変わらない」という元売の説明は、本当に知らされていないからなのですね。元売の担当や支店長は知るはずがないのですね！

- レジメは、増刷しましたが、残り5部ほどです。(場合によれば、再度、増刷も検討しますが、お早目に)

CD-ROM発売中！

- HPからの申し込み <http://nakazawa-cpa.net/>
- メールでの申し込み ss-keiei@nakazawa-cpa.net
- 申込専用電話での受付は終了しております。

中澤公認会計士事務所

検索

5元売の12月決算が出揃う：コスモ『首の皮一枚残るか？』

- メルマガNo.116で、TGの「キワドイ」減益修正にコメントしましたが、各社の12月期の決算短信が出揃いました。(コスモ、JX、出光は公表された3月期の予想です)

	コスモ	JX	TG	出光	昭和シェル
在庫評価損	△570億円	△2,650億円	△871億円	△800億円	△512億円
同上を除く経常利益	275億円	2,100億円	868億円	430億円	345億円
純利益	△270億円	△3,300億円	1億円	△130億円	△97億円
1月以降の原油想定	\$30	\$30	\$35	\$35	\$30

- 全社経常赤字ですが、純利益はTGだけが[1億円の黒字]、残りの4社全社赤字で、2期連続赤字です。TGと出光は[\$35]、他3社は[\$30]、1月以降の1ヶ月半は平均[\$27]で、円高がすごいので、出光は減益、TGは1-3月期の減益が予想されます。TGの想定為替は122円/\$ですが、もう直ぐ110円です。TGはジクシスへのLPGの特別利益96億円がなければ、△95億円でした。

<コスモ『首の皮一枚残るか？』>

- コスモの動向が非常に注目されます。セミナーで大東先生が協調されておりましたように「残存3社体制」と「残存2社体制」では、公取委の合併審査は、「大きな違い」があるのです。
- コスモの12月時点の連結純資産額は1,578億円です。3月末で1,989億円以上にならないと、財務制限条件に抵触して、1,009億円の借入金の一部の返済を求められます。不足は400億円程度です。
- コスモの説明では、丸善石油化学を連結化することにより、「負の営業権480億円」(帳簿価格が時価より480億円低いということ)があるので、2,050億円程度の連結純資産となるので、財務制限条項にはヒットしないとのこと。製油所の敷地を新コスモ石油から持ち株会社へ譲渡した際に計上した繰延税金資産160億円は、取り崩されないという前提の様です。
- 仮に160億円が取り崩されたら、完全に抵触です。いずれにしろ、「首の皮一枚」が残っているかどうか？が心配です。まして、在庫評価を除いた石油事業は△21億円ですが、1-3月の3か月では76億円の黒字になるという想定です。「可能なの？ 厳しい！！！」
- 何とか、二つの合併が完了するH29.4まで、頑張ってください。

<TGは着々と合併準備；2月末に35%の約2億株償却 ⇒ 時価総額は5,000億円から3,200億円へ>

- 予想されていたこととはいえ、やっと償却です。時価総額は、1/12現在で約5,000億から3,200億円に減少します。
- 時価総額3,400億円の昭和シェルよりも時価総額の小さな会社になり、1兆700億円のJXの約1/3になります。